

はじめての遺言書の 書き方講座

行政書士が遺言の種類や効力、書き方について説明します。自分や親の判断能力が低下する前に遺言書を作り、元気なうちに備えることで、安心して老後を過ごせんか。

日 1月28日(水)
時 午後2時～4時(受付=午後1時30分～)
場 地域振興プラザ4階会議室
講 井上 貴博氏(行政書士)
申込フォーム(右記参照)
先問 市民協働課市民相談係



韓国では令和6年12月の戒厳令宣布をめぐって現職の尹錫悦大統領が1月に逮捕され、6月に実施された大統領選挙で左派系「共に昌」主党の李在明前代表が当選しました。日韓関係が再度冷え込むことが心配されましたが、これまでのところ軋轢は発生していないようです。

発生した山林火災では稻城市消防本部からも出動し第一次～第三次派遣隊合計16人の隊員を派遣しましたが鎮火まで約40日間を要する大火災となってしましました。広大な山林を有する当市としても教訓となる派遣でした。

4月大阪関西万博が開幕し、10月の閉幕までに一般来場者2500万人を集め

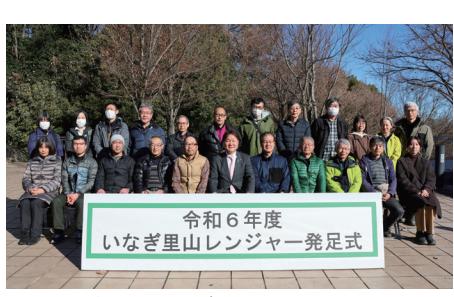
いニユースでした。
事振り返ってみましよう。
トが大活躍
7月開会の世界水泳シ
ガポール2025で柳沢
成選手が50m平泳ぎに岡田
11月開会の東京2025
フリンピックで松永彩珠
手がデフバレー、ボールに
場し金メダルを獲得した



▲フォスター・シティ市へのホームステイ

1 ホームタウンアスリ トが大活躍

ガポール2025で柳沢
7月開会の世界水泳シ



▲いなぎ里山レンジャー発足式



稻城市長
高橋勝浩

高齡 福祉

ことが増えていませんか。
口の機能の衰えは、認知能
力や全身に影響が出ます。歯
科衛生士・管理栄養士から口
のケアや働きを学んでみませ
んか。

令和7年 稻城市10大ニュース

No.167

市長コラム

令和7年 稲城市10大ニュース 市長コラム No.167

台湾では7月最大野党の民党立法委員24人を対象にしたリコール住民投票が実施されましたが全て不成立となり、頼清徳政権に打たされました。

次に、国内の出来事を振り返ってみますと、1月埼玉県八潮市の県道で下水道崩壊による道路の大規模陥没事故が発生し、改めてインフラメンテナンスの重要性を再確認させられました。

2月農林水産省は昨年が続く米不足と価格高騰の決策として政府備蓄米の出を決定しました。当初大手集荷業者を対象とした一般競争入札でしたが中止への供給に時間がかかるため5月に就任した小泉農業は中小規模業者への随意約に変更しました。連日引きなニュースとして取り上げられましたが、効果は時的で恒久的な価格低減は必ずしもつながらず、農家の所得保障と需要に合った生産調整という課題を根本解決する政策が待ち望まれます。

岩手県大船渡市で2月に生した山林火災では福島県消防本部からも出動し第3次～第三次派遣隊合計16の隊員を派遣しましたが、火災まで約40日間を要する火災となってしまいまして、広大な山林を有する当場者2500万人を集めました。

4月大阪関西万博が開幕、10月の閉幕までに一般場所2500万人を集めました。

る大盛況となりました。

7月参議院議員選挙がわれ自民・公明の与党が半数を割り込み、衆参とともに少数与党となり政局の乱を招きました。9月責任をとつて石破首相が退陣表明、10月自民党総裁選では高市早苗氏が当選し衆参両院で憲政史上初の性首相に選出されました。公明党が連立政権から離し日本維新的会との新たな連立政権が発足し、「働いて」とが新語流行語の間大賞に選ばれました。い支持率を背景にこれまで保留在ってきた数々の政が推進されており、今後活動が期待されます。

全国各地で秋口から熊出没と人的被害が多発しました。改正鳥獣保護管理に基づく緊急銃猟制度が月から始まり、権限と責任を任せられた各地の市町村は対応に苦慮しました。

10月今年のノーベル賞発表され、生理学・医学には大阪大学特任教授の口志文氏が、化学賞に京都大学特別教授の北川氏が選定されたことは嬉しいニュースでした。

それでは、稻城市の出来事を振り返ってみましょう。

1 ホームタウンアスリートが大活躍

7月開会の世界水泳シガポール2025で柳沢成選手が50m平泳ぎに出場し金メダルを獲得した

2 稲城市まちづくり条例の制定

都市計画・まちづくりにおける住民参加や開発事業における調整の仕組み等を定めた条例を制定、令和8年4月に施行する。

3 姉妹都市フォスター・ティ市へのホームステイを実施

8月夏季休暇期間中に稻城市から初めて高校生6人を派遣し、交流を深めた。

4 妊婦のための支援給付事業を開始

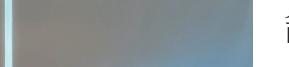
出産・育児の相談を受けると共に妊娠時・出産時に各5万円を給付する事業を開始した。

5 市立中学校の部活動に関する方針を策定

令和4年度から実施した実態調査やアンケート結果を踏まえ10月に方針を策定し、教員の負担軽減と学校部活動体制維持の両立を図る。

6 オンデマンド交通の実証実験

深刻な運転者不足と労働時間規制の強化により路線バス・iバスの減便・路線見直しが避けられない状況



▲フォスター・ティ市へのホームステイ

7 公民連携事業による力
一ボンニユートラルの推進
(株)エナーバンクのリバースオーケーションにより市内32の公共施設に再生可能エネルギー電力(実質100%)を導入し、テラチャージ(株)との連携により市内公共施設8カ所にEV急速充電設備を設置した。

8 市立病院産婦人科医療体制の充実
産婦人科病棟を改装しLDR3室を利用開始、プレコンセプションケア外来や日帰り型産後ケア入院を開始、東京都の無痛分娩費用助成に対応した。

9 いなぎ里山レンジャーの発足
市内の樹林地・緑地・公園・里山を永続的かつ健全に保全し市民共有の財産である緑を次世代に継承していくため、市民協働の活動組織を設立した。

10 相馬市・野沢温泉村との友好都市協定締結10周年
平成27年協定締結からの



以上が令和7年の10大ニュースです。番外として、3月に東京ジャイアンツタウンの中核となるジャイアンツタウンスタジアムが開業され、巨人軍ファーム球場としてのみならず、女子野球・大学野球・高校野球・ソフトボールのリーグ戦や各種スポーツイベントに活用され、市外から多くの選手・観客が訪れ、賑わいを創出しています。市では都補助金を活用した大型文字サインの設置、公式戦・イベントに市立病院看護師の派遣等公民連携を進めております。

以上のように昨年も国内外・市内で様々な出来事がございました。引き続き市政の安定と発展に向けて努力してまいります。

10周年を記念してIのまちいなぎ市民まつりに両首長をお招きし記念品の贈呈を行った。